

公民連携により横浜市広告付案内サイン・公衆無線 LAN 整備事業を推進します！

～情報提供の面から来街者に快適な滞在環境を提供します～

横浜市は、ラグビーワールドカップ 2019™ や東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて「横浜ビジョン」を策定し、インバウンド対応強化など、千客万来のまちづくりを進めています。

横浜を訪れる皆様が目的地までスムーズに移動するためには、現在地及び周辺施設の立地情報を地図上に示した案内サインが必要です。また、訪日外国人がインターネットを通じて観光情報を収集するためには公衆無線 LAN が必要です。

そのため、上記課題の解決に向けて、横浜市とエムシードウコー株式会社が広告料収入を活用し、案内サインや公衆無線 LAN の整備及び管理運営を公民連携事業で実施します。

■事業内容

- 契約期間：契約締結日から 2040 年 3 月 31 日まで
- 整備範囲：都心臨海部及び新横浜都心の公道上
- 整備位置：駅前広場、観光地点、主要な交差点周辺等
- 整備目標：ラグビーワールドカップ 2019™ までに広告付案内サイン 150 基、そのうち、公衆無線 LAN (Wi-Fi) 60 基整備（なお、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けたサービスの拡充については、引き続き検討します。）

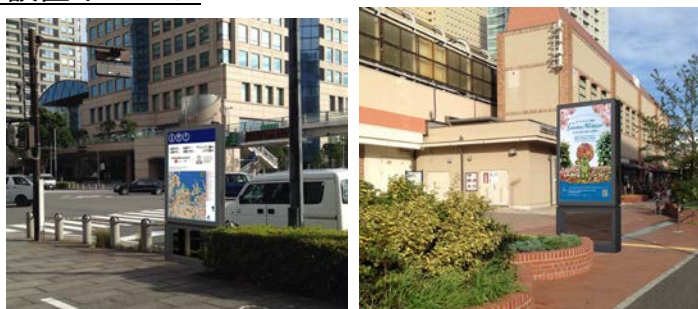
■広告付案内サインのイメージ



地図面

広告面

■設置イメージ



■横浜市とエムシードウコー株式会社の役割分担

【横浜市】

- ・関係機関との調整
- ・地図データの作成・提供
- ・道路占用許可
- ・景観に配慮した屋外広告物の審査

連携

【エムシードウコー株式会社】

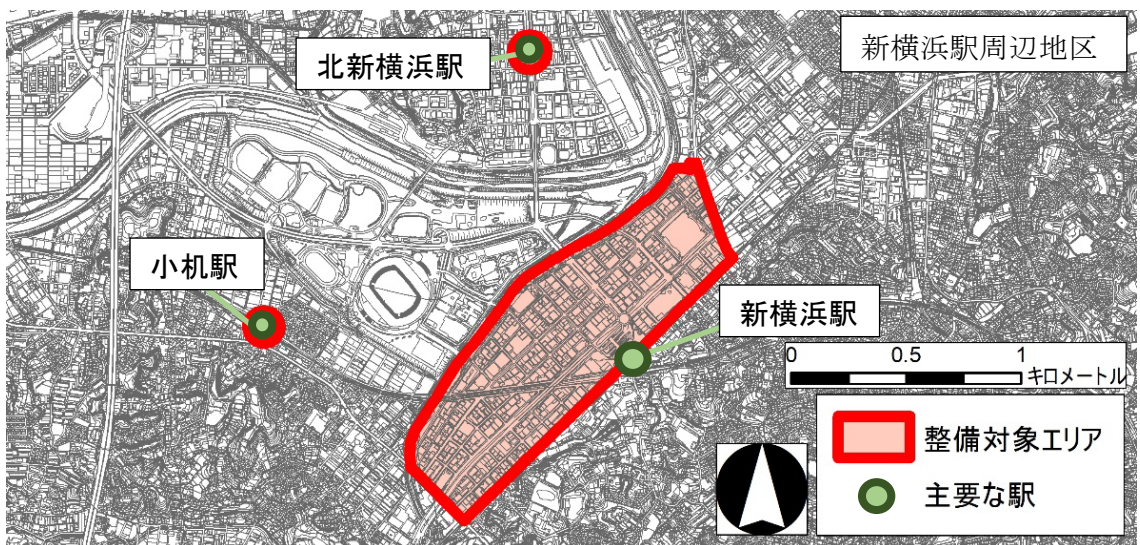
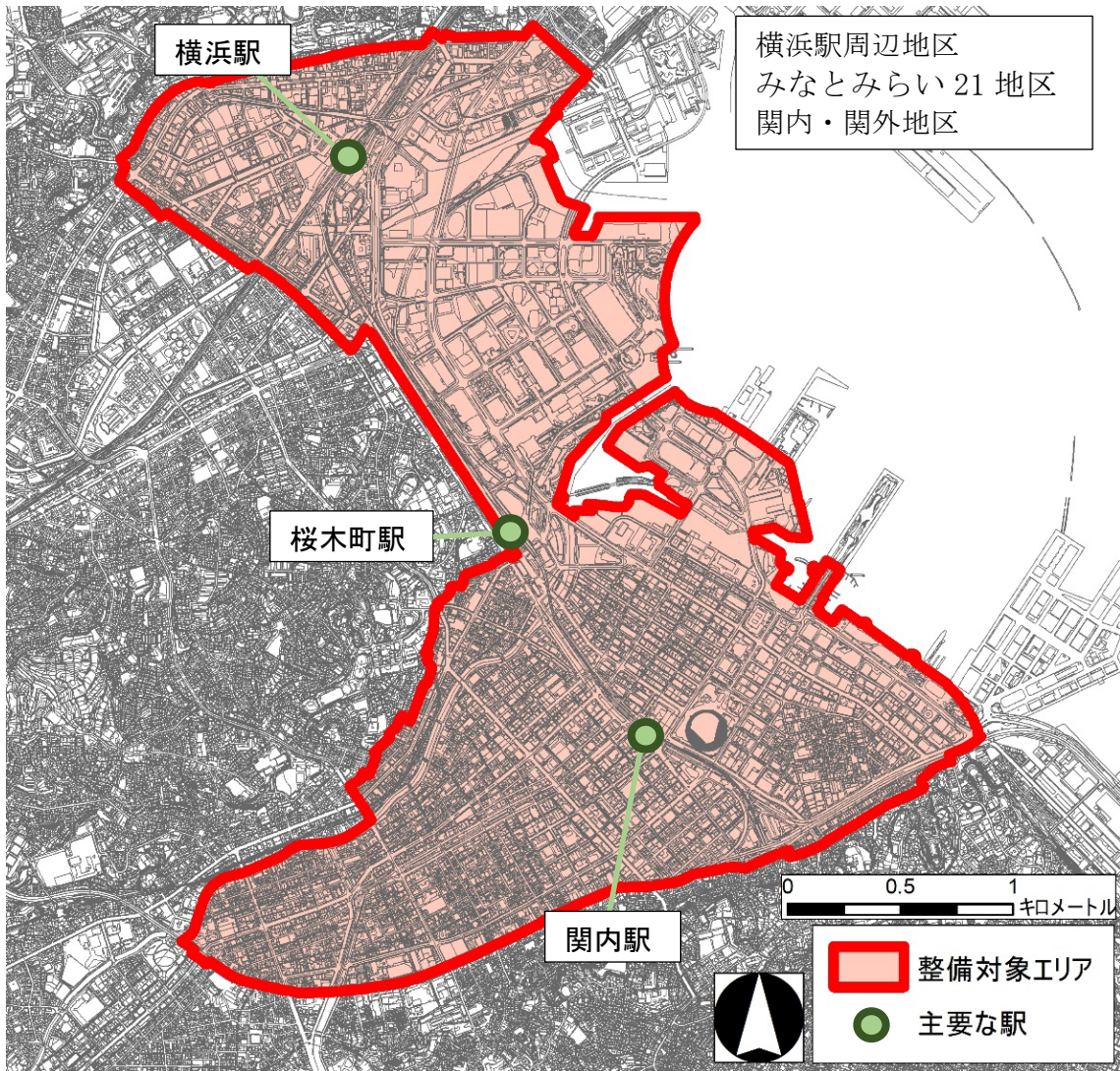
- ・案内サイン、公衆無線 LAN の整備
- ・公衆無線 LAN の運用
- ・パネルの清掃・破損対応等の維持管理
- ・1年に1回程度の地図の張替え

【事業効果】

- ・誰でも無料で利用できるインターネット通信環境の提供
- ・情報提供を充実させることによる来街者の回遊性向上
- ・統一的にデザインされた案内サインによる街の景観向上

裏面あり

■ 広告付案内サイン・公衆無線 LAN 整備エリア図



お問合せ先

(契約に関する内容)	都市整備局企画課長	松井 恵太	Tel 045-671-2005
(事業全般に関する内容)	エムシードゥコー株式会社 事業開発部	猪爪 勇斗	Tel 03-5217-2514